

風のたより 12月号



師走を迎え、慌ただししい時期となりました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

今月の風のたよりは生活相談課が担当いたします。

さて、皆様は特別養護老人ホームで働いている職員を思い浮かべたとき、どのような職種が浮かびますか？風の家では、様々な職種が連携しながらチームとしてご利用者様の生活を支えています。今回の風のたよりでは、そんなそれぞれの職種についてご紹介させていただきます。

介護職員



みなさんが、まず老人ホームで働くスタッフとして思い浮かべるのは介護職員ではないでしょうか？ご利用者様の食事や入浴、排泄など、生活におけるケアを行います。ご利用者様やご家族様にとって一番身近な存在とも言えるのではないのでしょうか。

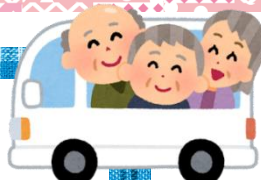
給食（栄養士）



定期的にユニットを回り、ご利用者様の食事摂取の状態を確認しながら、栄養状態の観察や美味しく食事が食べられるように工夫しています。

食の楽しみが継続できるよう、行事を企画することもあります。最近では職員給食も始まり、温かくておいしい昼食が食べられると職員からも好評です！

営繕



ご利用者様の送迎や発注のあった物品の買い出し、備品の整理、施設内の修繕業務などを行っています。

機能訓練士



定期的に各フロアを回り、ご利用者の心身の機能維持を目指し、機能訓練を行います。

日頃ケアを行う、介護職員と連携しながら生活の中でできるリハビリについてのアドバイス等も行います。

嘱託医



定期的に往診を行ったり、施設看護師と連携を取ったりしながらご利用者様の健康管理を行っています。

※裏面につづく

事務職員

現場で必要な物品の発注、電話や来客対応、請求書や領収書の作成・発送など、役割は多岐にわたります。

各職種がスムーズに仕事ができるのも、事務職員のサポートがあってこそです。



看護職員

介護職員と情報を密に取りながら、体調不良者の対応、ケガや傷の処置などを行います。また、医療機関との連携を取り、受診の調整や相談なども行っています。



ケアマネジャー

ご利用者様それぞれの状態に合わせて、ケアプランを作成します。このケアプランをもとに多職種が連携して、チームとしてケアを行います。



生活相談員

入所や介護保険の相談に対応したり、ご利用者様とご家族様が安心して施設サービスを利用できるよう、各職種と話し合ったりします。

特別養護老人ホームではそれぞれの職種が専門性を活かしながら働いています。何かご心配なことや気になることがあれば、お気軽にご相談ください。どの職種に尋ねればいいのか迷うときは、まずはお近くの職員までその旨をお声かけください。こちらでご案内させていただきます。

さて、今年も残りわずかとなりました。今年一年は世間を取り巻く状況が変わり、色々なことを考え、試行錯誤する一年だったように思います。ご利用者様を始め、ご家族様、関係者の方々には多くのご理解・ご協力をいただきました。ありがとうございました。

来年も多職種で連携し、ご利用者様が笑顔で元気に過ごせるよう、サポートしていきたいと思っています。みなさま、よいお年をお迎えください。

社会福祉法人薫風会 風の家

〒807-0801

北九州市八幡西区大字本城 3378 番地 1

TEL: (093) 695-7000



令和5年12月